

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2022年8月15日

上場会社名 株式会社Fast Fitness Japan 上場取引所 東  
 コード番号 7092 URL https://fastfitnessjapan.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 敦之  
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役 (氏名) 高嶋 淳 (TEL) 03-6279-0861  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月15日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,547	14.0	766	△0.2	762	△3.7	517	△3.8
2022年3月期第1四半期	3,111	-	767	-	791	-	538	-

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 518百万円(△3.8%) 2022年3月期第1四半期 538百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	27.71	27.34
2022年3月期第1四半期	28.79	28.40

- (注) 1. 当社は、2021年3月期第1四半期連結累計期間においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。  
 2. 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき1.3株、2021年10月1日付で普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。  
 3. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しておりますが、売上高及び利益に影響はありません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	20,595	9,992	48.5
2022年3月期	21,429	9,662	45.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 9,992百万円 2022年3月期 9,662百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	2.00	-	10.00	12.00
2023年3月期	-	-	-	-	-
2023年3月期(予想)	-	-	-	-	-

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2. 2023年3月期の配当予想については、現時点では未定です。  
 3. 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき1.3株、2021年10月1日付で普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	14,000	6.9	3,000	1.8	2,950	0.2	1,500	△11.9
								80.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期1Q	18,705,180株	2022年3月期	18,705,180株
2023年3月期1Q	13,081株	2022年3月期	12,561株
2023年3月期1Q	18,692,399株	2022年3月期1Q	18,693,720株

(注) 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき1.3株、2021年10月1日付で普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実績の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染者数が減少傾向に転じたことなどから行動制限が緩和されたことにより、経済活動の正常化が進み、個人消費や設備投資等、一部に景気を持ち直しの動きも見られました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化等、地政学リスクの高まりに伴う原油価格高騰の影響等によりエネルギー価格や原材料価格が世界的に上昇し、為替市場でも円安が急激に進行する等、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属するフィットネス業界におきましては、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が残る一方、異業種からの参入もあり、24時間型フィットネスジムの数は増加基調にあります。当社グループの運営するエニタイムフィットネスは、日本における24時間型フィットネスジムのパイオニアとしてのブランド力や、国内で1,000店舗を超える店舗網を相互利用可能という高い利便性等の強みを背景に、国内トップシェアを維持し続けております。

このような経営環境の中、当社グループは、2022年5月よりエニタイムフィットネスとして初めてタレントを起用した『史上最大の友達紹介キャンペーン』を展開する等、新規会員を獲得するための施策を強化し、特に都心部において新規会員を増加させるとともに、新規FC加盟店も順調に増加させながら、着実に出店を推進してまいりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間の店舗数及び会員数は以下のとおりとなりました。

#### 1. エニタイムフィットネス店舗数

	前連結会計年度末 (2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結 会計期間末 (2022年6月30日)
		出店数	退店数	
店舗数合計	1,002	19	2	1,019
内、直営店舗数	165	1	0	166
FC店舗数	837	18	2	853

#### 2. エニタイムフィットネス会員数

	前連結会計年度末 (2022年3月31日)	当第1四半期連結 会計期間末 (2022年6月30日)	増減率 (前連結会計年度末比)
会員数合計	64.5万人	69.0万人	7.1%
内、直営店会員数	9.9万人	10.4万人	7.2%
FC店会員数	54.6万人	58.6万人	6.1%

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,547百万円（前年同期比14.0%増）、営業利益は766百万円（同0.2%減）、経常利益は762百万円（同3.7%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税、住民税及び事業税を172百万円計上したこと等により517百万円（同3.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ833百万円減少し、20,595百万円となりました。これは主に、現金及び預金が85百万円減少したこと等により流動資産が541百万円減少したこと、並びに、繰延税金資産が84百万円減少したこと等により固定資産が291百万円減少したことによるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ1,163百万円減少し、10,603百万円となりました。これは主に、未払法人税が463百万円減少したこと等により流動負債が736百万円減少したこと、並びに、借入金の返済により1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金が410百万円減少したこと等により固定負債が426百万円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ330百万円増加し、9,992百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益517百万円を計上したことによるものです。この結果、自己資本比率は48.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。当業績予想は、新型コロナウイルス感染症の影響が通期にわたって継続する想定で策定しております。今後の業績動向を踏まえ、連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示することといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,457	8,786
売掛金	1,217	1,218
商品	145	134
前払費用	342	352
未収還付法人税等	-	0
その他	109	237
流動資産合計	11,272	10,730
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,422	7,436
工具、器具及び備品	3,769	3,795
減価償却累計額	△4,167	△4,385
土地	0	0
建設仮勘定	2	2
有形固定資産合計	7,028	6,849
無形固定資産		
のれん	92	86
ソフトウェア	75	65
その他	5	5
無形固定資産合計	173	157
投資その他の資産		
投資有価証券	1	1
長期貸付金	251	247
長期前払費用	595	582
敷金及び保証金	1,305	1,309
繰延税金資産	687	603
その他	113	113
投資その他の資産合計	2,955	2,858
固定資産合計	10,157	9,865
資産合計	21,429	20,595

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	126	123
1年内返済予定の長期借入金	1,635	1,621
未払金	936	473
未払法人税等	545	216
契約負債	1,923	1,894
賞与引当金	145	105
役員賞与引当金	26	4
その他	337	500
流動負債合計	5,677	4,940
固定負債		
長期借入金	4,808	4,412
資産除去債務	1,045	1,054
その他	235	195
固定負債合計	6,089	5,662
負債合計	11,766	10,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,173	2,173
資本剰余金	2,112	2,112
利益剰余金	5,420	5,751
自己株式	△44	△45
株主資本合計	9,662	9,992
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
その他の包括利益累計額合計	0	0
純資産合計	9,662	9,992
負債純資産合計	21,429	20,595

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	3,111	3,547
売上原価	1,740	2,011
売上総利益	1,370	1,536
販売費及び一般管理費	602	769
営業利益	767	766
営業外収益		
受取手数料	6	9
受取保険金	27	1
為替差益	1	-
違約金収入	-	11
その他	0	0
営業外収益合計	36	21
営業外費用		
支払利息	10	9
支払手数料	2	0
為替差損	-	16
その他	-	0
営業外費用合計	13	26
経常利益	791	762
特別利益		
預り保証金返還免除益	-	12
特別利益合計	-	12
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	791	774
法人税、住民税及び事業税	182	172
法人税等調整額	70	84
法人税等合計	252	256
四半期純利益	538	517
親会社株主に帰属する四半期純利益	538	517



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	538	517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
その他の包括利益合計	0	0
四半期包括利益	538	518
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	538	518

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

当社グループは「エニタイムフィットネス」の単一ブランドで、国内においてフィットネスクラブの店舗展開をしており、事業区分は「フィットネスクラブ運営事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

当社グループは「エニタイムフィットネス」の単一ブランドで、国内においてフィットネスクラブの店舗展開をしており、事業区分は「フィットネスクラブ運営事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。